

会議等報告用紙

会議名	「令和元年度亀岡市まちづくり協働推進委員会」(第5回)
日時	令和2年2月27日(木) 午後1時30分～3時00分
場所	亀岡市役所 3階302会議室
出席者	委員：坂本委員長、松井副委員長、阿久津委員、田中委員、田部委員、松尾委員 欠席：中井委員、渡邊委員、石田委員、深尾委員、吉川委員、井内委員、森委員 事務局(田中部長、福田課長、樋口係長、谷口) 【傍聴者】1名
内容	1. 開会 2. あいさつ 3. 協議 (1) 第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の策定に向けて(最終案の提示) (2) 令和元年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援事業成果報告会について (3) 令和2年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援事業の募集について (4) その他 4. 閉会
報告	3. 協議 (1) 第3次亀岡市まちづくり協働推進実施計画の策定に向けて(最終案の提示) ・最終案について、文言に係る大きな修正はなし。 (2) 令和元年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援事業成果報告会について ・例えば来年度以降支援金活用を検討している団体など、支援金活用団体以外の一般参加が少ない。「研修」として、市民活動経験者などに話をしてもらおう計画である。 ⇒支援金を卒業しても上手く活動を継続している団体の方に話をしてもらってはどうか。 ⇒目的を団体の活動報告の場と考えて、参加者の人数にこだわらなければよいのではない か。団体へのアフターフォローの時間として、助言をもらい、団体がディスカッション できれば良い時間になる。 ○各委員の意見を基に、事務局で最終実施計画を作成する。 (3) 令和2年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援事業の募集について ・成果報告会の日程をあらかじめ決めたい。 ・申請書収支予算書の消耗品欄に、具体的な品名を書くよう、記入例に記載し、提出時も確認す るなどの対応をする。 (4) その他 ○報告会のアドバイザー、来年度支援金事業審査員として出席いただく委員、来年度報告会と来 年度第1回委員会の日程は後日メール等で調整する。